



施工業者様用

〈施工説明書〉

H24 2方枠 アウトセット 上吊り引き戸専用枠材

ピノアース ドレタス

このたびはウッドワンの商品をご採用いただき、誠にありがとうございます。

施工前にこの施工説明書をよくお読みいただき、安全に正しく施工されるようお願い致します。

製品を安全に正しくお使いいただき、お客様や他の人々への危害・財産への損害を未然に防止するために、「安全上のご注意」をよくお読みください。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りいただき、内容をよく理解して正しくお使いください。

安全上のご注意 安全に正しくお使いいただくために必ずお守りください



注意

施工に際して以下の注意が守られない場合、施工に従事される方の傷害並びに住まわれる方の傷害または財産上の損害が生じるおそれがあります。確実にお守りください。



禁止

- ・屋内専用。
屋外や浴室に使用すると、湿気、雨濡れ、強い太陽光などにより腐れ、割れなどの劣化が進み、脱落の原因となり危険です。
- ・上吊レールの固定はインパクトドライバーを使用しない。
上吊レールの固定に際し、インパクトドライバーを使用すると下地材に割れが発生したり、ビスが空回りしてレールや扉が落下する危険があります。

- ・ビスはビス穴に取り付ける。
ビス穴加工以外の位置にビスを取り付けると、枠材に割れが発生し、扉の脱落の原因となり危険です。
- ・吊車・レール等は消耗製部品。
引戸用吊車およびレール間に、異物が付着した状態での開閉は避けてください。長期間のご使用にあたり、開閉がしづらくなった場合には、交換(有償)をお薦めします。



必ずおこなう

- ・開梱後は換気を行なう。
本製品はホルムアルデヒド・VOC(揮発性有機化合物)対策品です。ただし、新築・リフォーム直後や夏場など高温の環境下ではホルムアルデヒド・VOCが室内に滞留しやすく、健康被害につながるおそれがありますので、施工中、使用中は適宜換気を行うようにしてください。
- ・躯体に欠点がないことを確認する。
ビスを取り付ける際、躯体のビスがあたる部分に節や割れなどの欠点がある場合、ビスが固定されず枠材がはずれる原因となり危険ですので、強固に固定できるように下穴や下地材を入れてください。




- ・補強の飼木(現場調達)を入れる。
ソフトクローズ仕様の時は、トリガー取り付け位置の鴨居裏に補強の飼木(現場調達)を必ず入れてください。飼木で補強をしないと、鴨居が破損してしまうおそれがあります。
- ・同梱の金具を使用する。
本製品の取り付け、施工には必ず同梱の金具類を使用してください。

お願い


- ・施工完了までは、立て掛けたりすると反りの発生原因となりますので、水平になるように保管してください。
- ・照明灯・ストーブなどを近づけると熱により変色しますので、開梱後施工完了まで1メートル以上離してください。

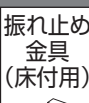
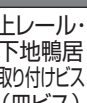
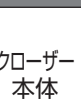

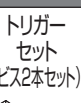



開梱

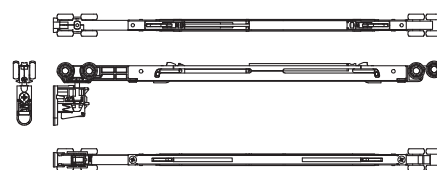
■ 梱包内訳表

枠本体セット(ピノアース)			
部材名			
入数	1本	1本	1本
備考	—	—	—

枠本体セット(ドレタス)			
部材名			
入数	1本	1本	1本
備考	—	—	—

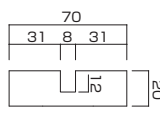

ドレタス別梱包	
部材名	
入数	2本
備考	—

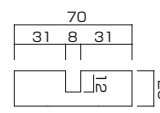
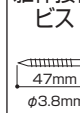
金具セット(枠本体セットに梱包)【標準:両側ソフトクローズ】									
部材名									
セット品番	ZYCGW25	ZYCA25	ZYTSCW21	ZYTF21	ZYGKTG25	ZYTC25	ZYENDN25	ZYTRO4	
入数	1個	12本	1	1個	2セット	1セット	1セット	2セット	
備考 (部材品番)	ZYTSG21	ZYCA25	ZYTSCW21	ZYTF21	ZYGKTG25	ZYTC25	ZYENDN25	ZYTRO4	



クローザー本体

※別売品

縦枠(ドレタス)	同梱品
	 47mm φ3.8mm
1本	4本

縦枠(ピノアース)	同梱品
	 47mm φ3.8mm
1本	4本

納まり図

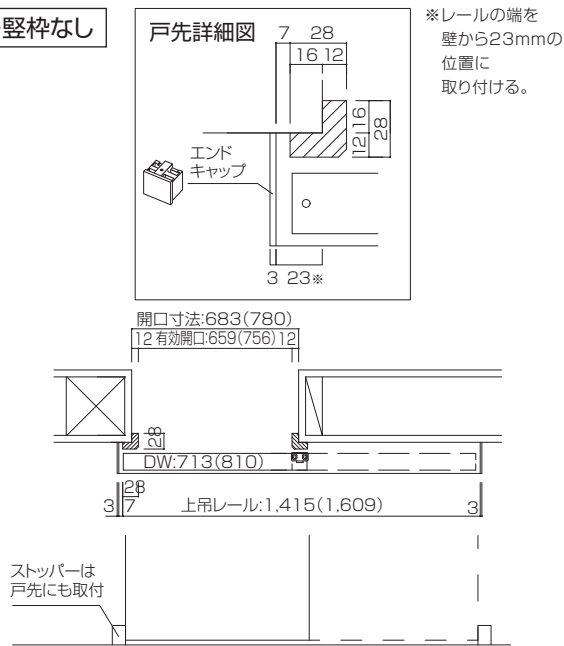
下記レール詳細図を確認し、トリガー、ストッパーなどの取り付け位置をご確認ください。

横断面図

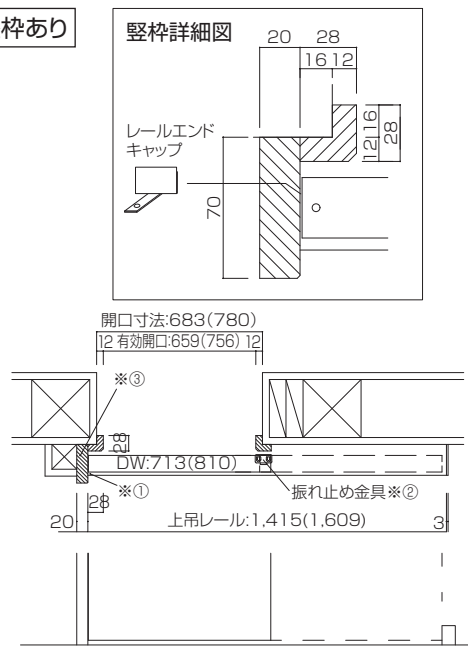
■ 枠製品寸法と納まり図

(単位:mm)

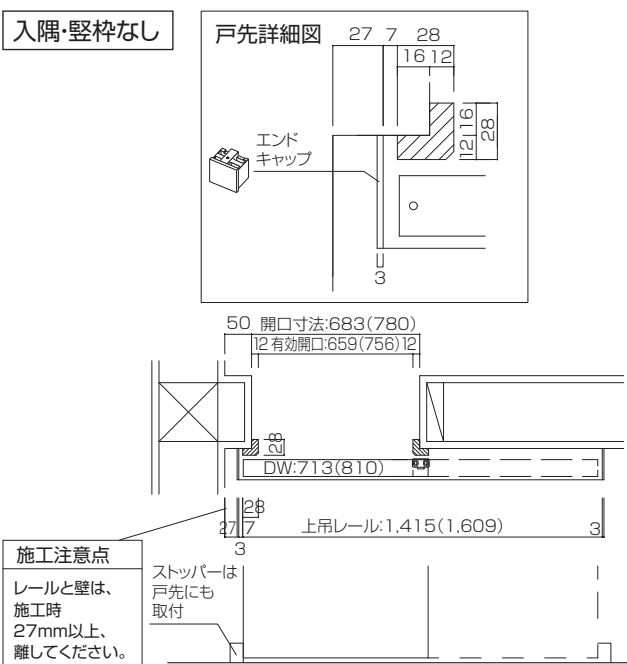
両袖・縦枠なし



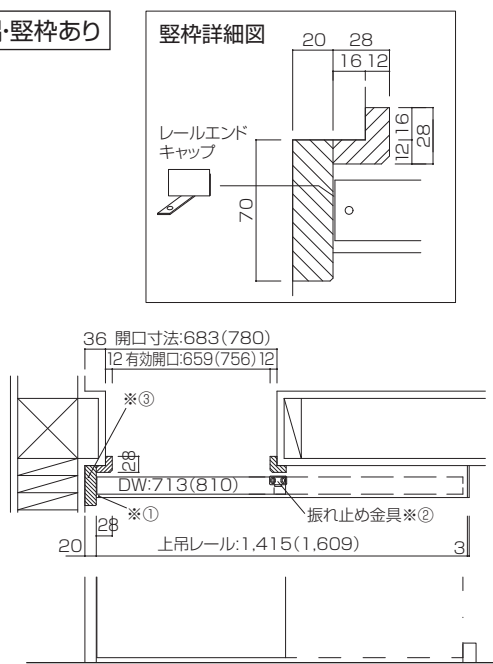
両袖・縦枠あり



入隅・縦枠なし



入隅・縦枠あり



縦枠を取り付ける際の施工注意点

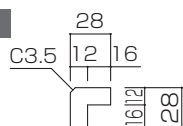
※① 縦枠を取り付ける際は、レール端から19mmの位置にφ4.5mmの穴をあけ、レールエンドキャップを同梱のビスで取り付けして下さい。

※② 振止金具が一部露出します。



※③ 鍵有りの場合の縦枠は、「枠上」をカットし床上に施工して下さい。「枠下」はカットしないで下さい。

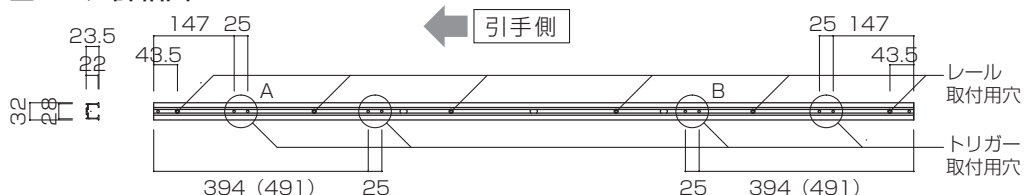
出隅材



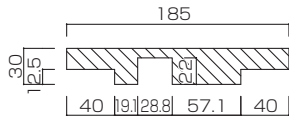
■ トリガー取り付け位置

両側ソフトクローズ仕様 A・B

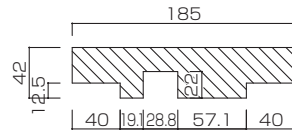
■ レール詳細図



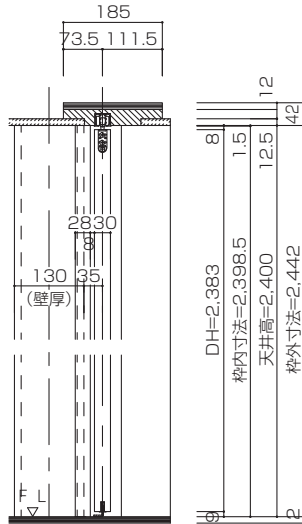
下地鴨居(ドレタス用)



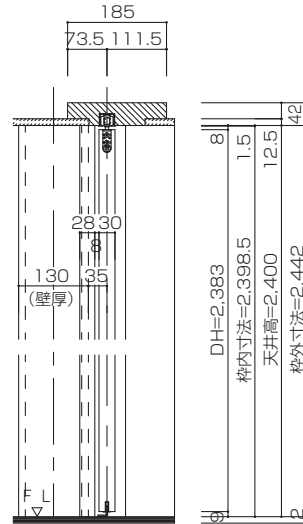
下地鴨居(ピノアース用)



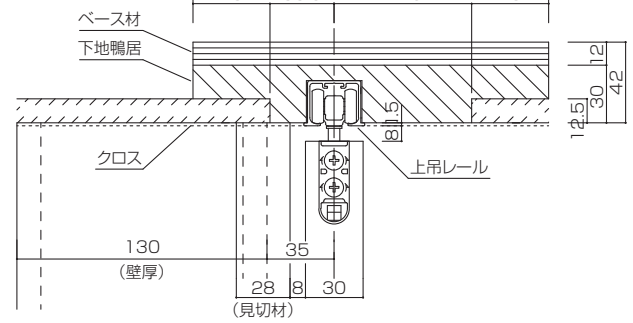
【ドレタス】



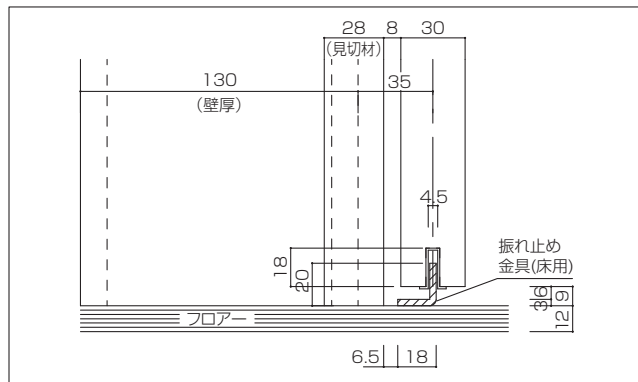
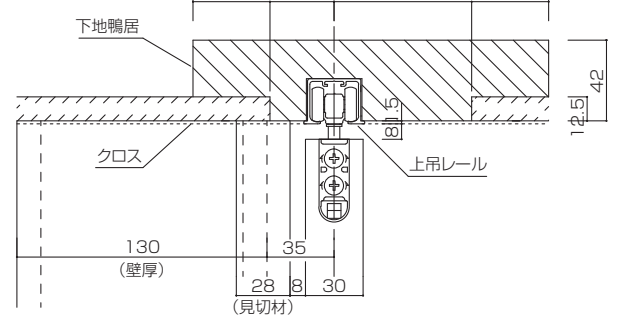
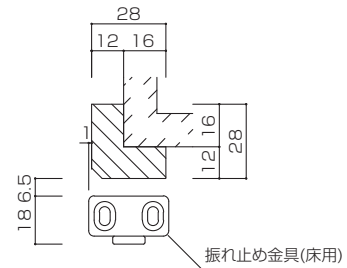
【ピノアース】



【ドレタス】

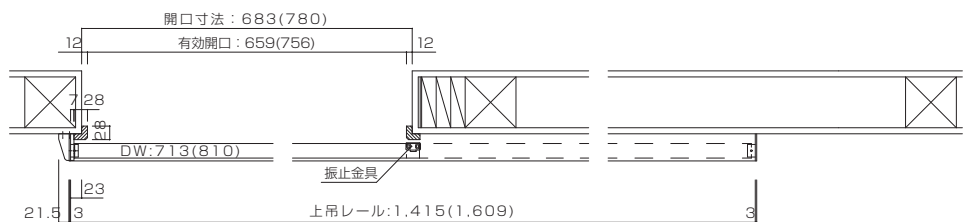
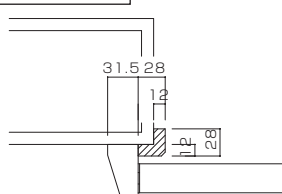


【ピノアース】

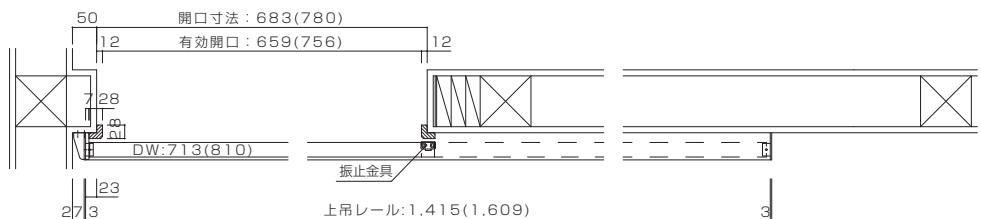
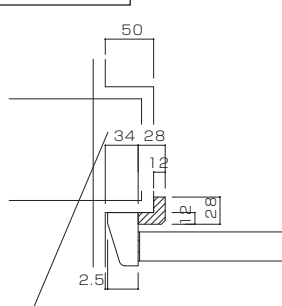
振れ止め金具(床付け用)の
取り付け位置

後付カマ受け取り付け時

通常納まり図



入隅納まり図



施工注意点

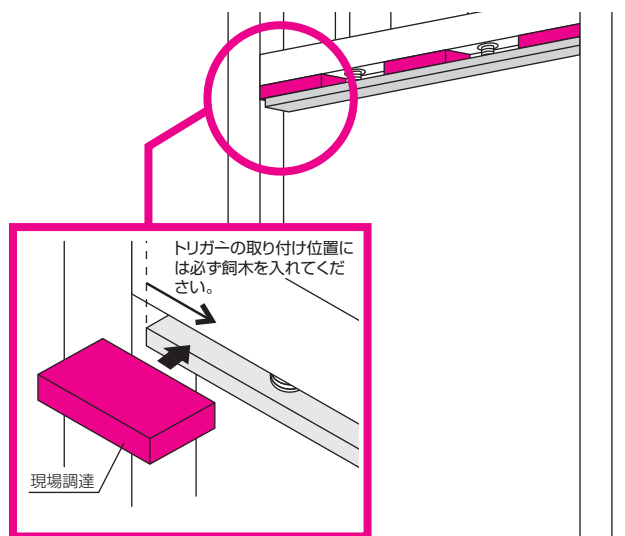
見切りと壁は、施工時34mm以上離してください。(商品寸法:31.5mm)

金具取り付け位置については9、10ページをご覧ください。

必ず行ってください!!

ソフトクローズ仕様の場合、鴨居に負荷がかかりますので、トリガーの取り付け位置の鴨居裏には必ず補強用の飼木(現場調達)を入れてください。

※将来ソフトクローズ仕様へ変更する可能性がある場合にも、あらかじめ補強用の飼木を入れておいてください。

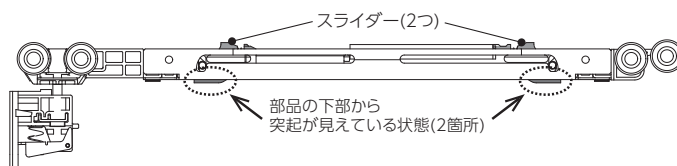


ソフトクローズ付き吊り車【施工注意事項】

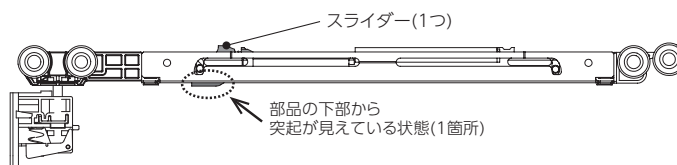
レールに挿入する前に「正常状態」であることを確認してください。
「エラー状態」である場合は、スライダーを動かして「正常状態」にしてから取り付けください。

正常状態

両利きタイプ



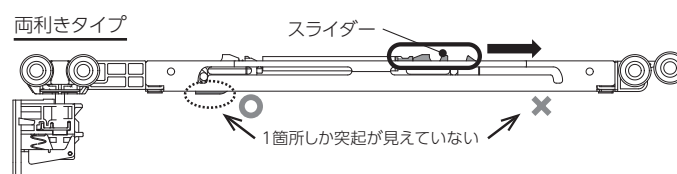
片利きタイプ



※片利きタイプはスライダーが「左側」にしかありません。

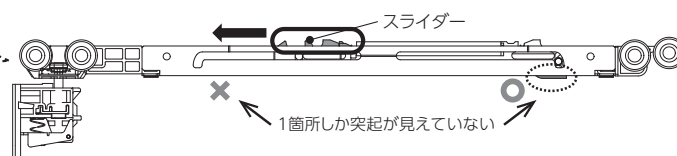
エラー状態

「カチッ」と音がするまでスライダーを引っ張ると「正常状態」になります。



片利きタイプの 場合

※両利きタイプと動作は一緒です。イラストは一部異なりますが、右図と同じようにスライダーを動かしてください。



ソフトクローズ機能復帰方法 扉吊り込み後

ソフトクローズ機能が作動しない場合、突起の状態を確認してください。
エラー状態である場合は、突起が見えていない方向へ扉を強く押し付けてください。



扉を動かして機能が作動することを確認してください。
復帰していない場合は、もう一度同じ作業を行ってください。

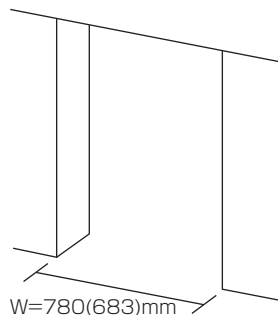
施工手順

1 開口寸法の確認

天井下地鴨居上面

H=2,442
(天井面 H=2,400)

床(仕上がり面)



壁を仕上げた状態から開口寸法を確認してください。

⚠ 注意

扉の高さがH=2383mmになります。天井高がH=2400mmになるように仕上げてください。

⚠ 注意

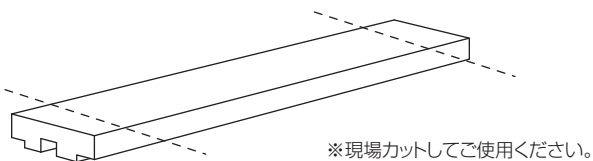
開口寸法(壁が仕上がった状態)がW=780(683)mmになります。レール取り付けには2モジュール(W=1820mm)必要になります。

2 天井下地鴨居の取付け

天井下地鴨居を柱や間柱間に納まるよう、現場カットしていただき施工をしてください。鴨居が垂れ下がらないように同梱のレール取付ビス(φ3.8×55mm)を使用して、レール溝から3箇所以上固定してください。

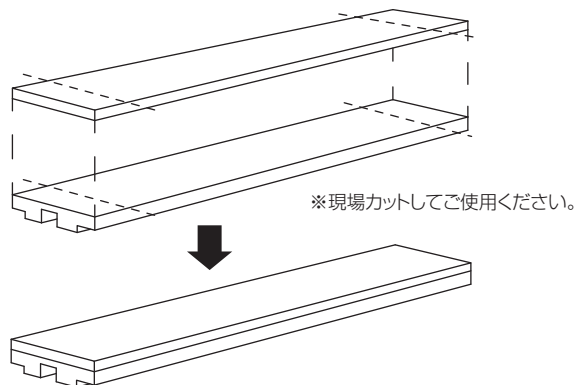
※レールが入るため、ビス頭が飛び出ないように注意お願い致します。

・ピノアース用 天井下地鴨居

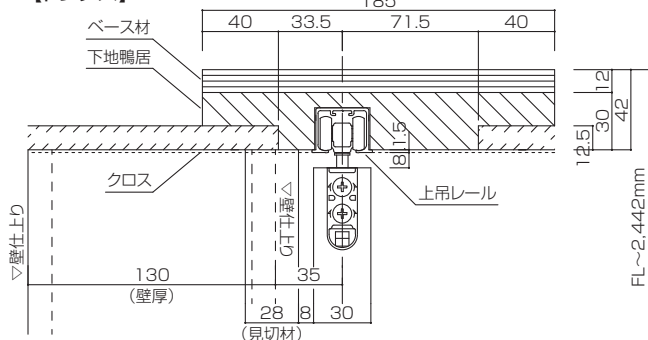


・ドレタス用 天井下地鴨居

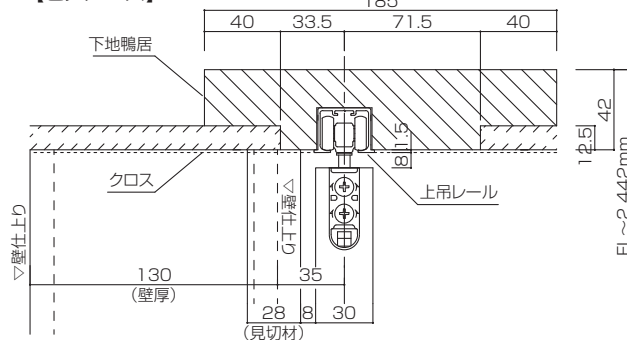
2枚1組の鴨居です。施工前にフィニッシュや木ビス(現場調達)等で、仮止めて施工していただく事をお勧めします。



【ドレタス】



【ピノアース】



現場のまぐさ、天井下地の納まりによって下地鴨居を現場加工して下さい。加工の際は、下地鴨居が強固に施工出来る十分な補強を行って下さい。

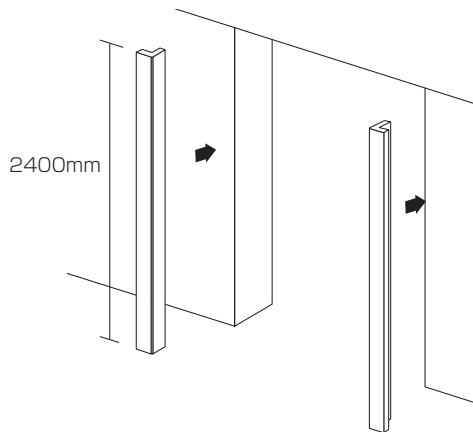
⚠ 注意

天井下地の補強が不十分だと、扉・上吊レールが脱落・転倒するおそれがありますので鴨居上部には30mm以上の下地を入れて補強をおこなってください。

⚠ 注意

この引戸枠は、野縁等の下地に鴨居を取り付けます。下地寸法にご注意下さい。

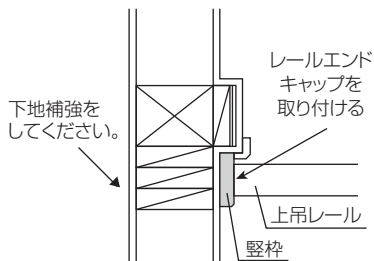
3 出隅材の取り付け



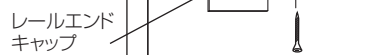
出隅材を開口寸法に合わせてカットし、
開口部のコーナーに
接着剤(現場調達)とかくし釘(現場調達)にて取り付けます。
※出隅材を取り付けるのは、扉が通る側のコーナー部分です。

間仕切り用縦枠を取り付ける場合

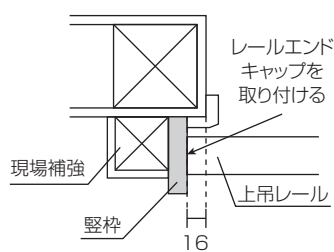
縦枠側が入隅の場合



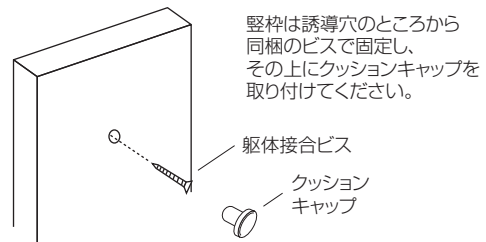
レール端から19mmの位置にφ4.5mm
の穴をあけ、レールエンドキャップを同梱の
ビスを使用して取り付けして下さい。



縦枠側に壁がない場合



間仕切り用縦枠を使用する場合は納まり
図を参考に現場補強を行ってください。

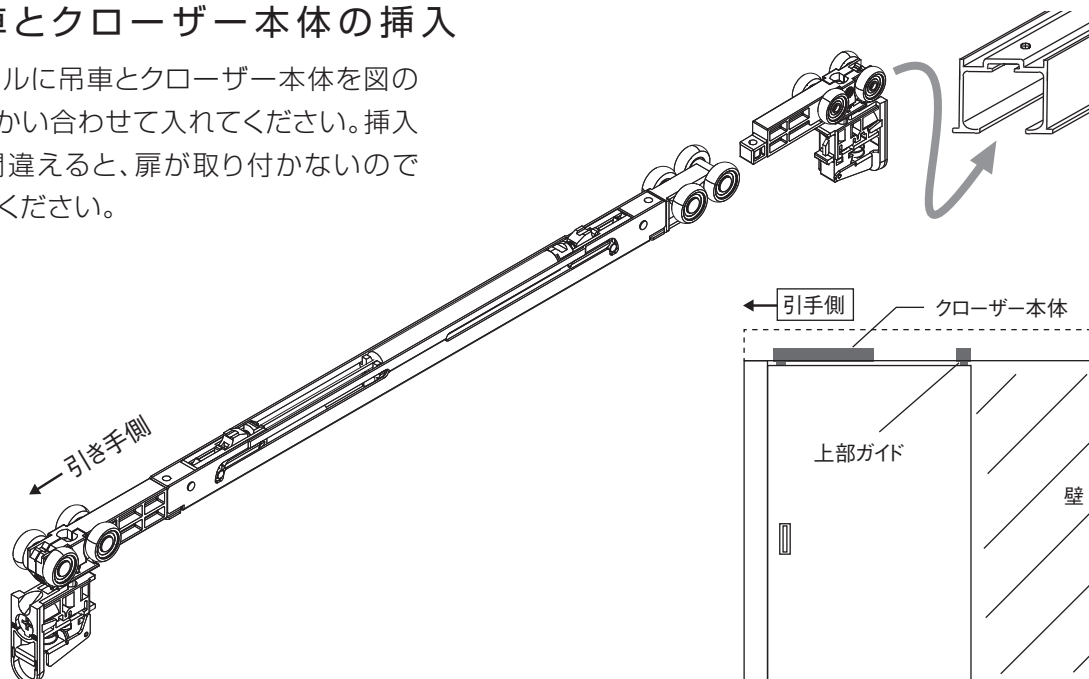


注意 縦枠をカットする際は、必ず上側から
カットしてください。
下側からカットすると、鉋受けの位置
が合わなくなります。

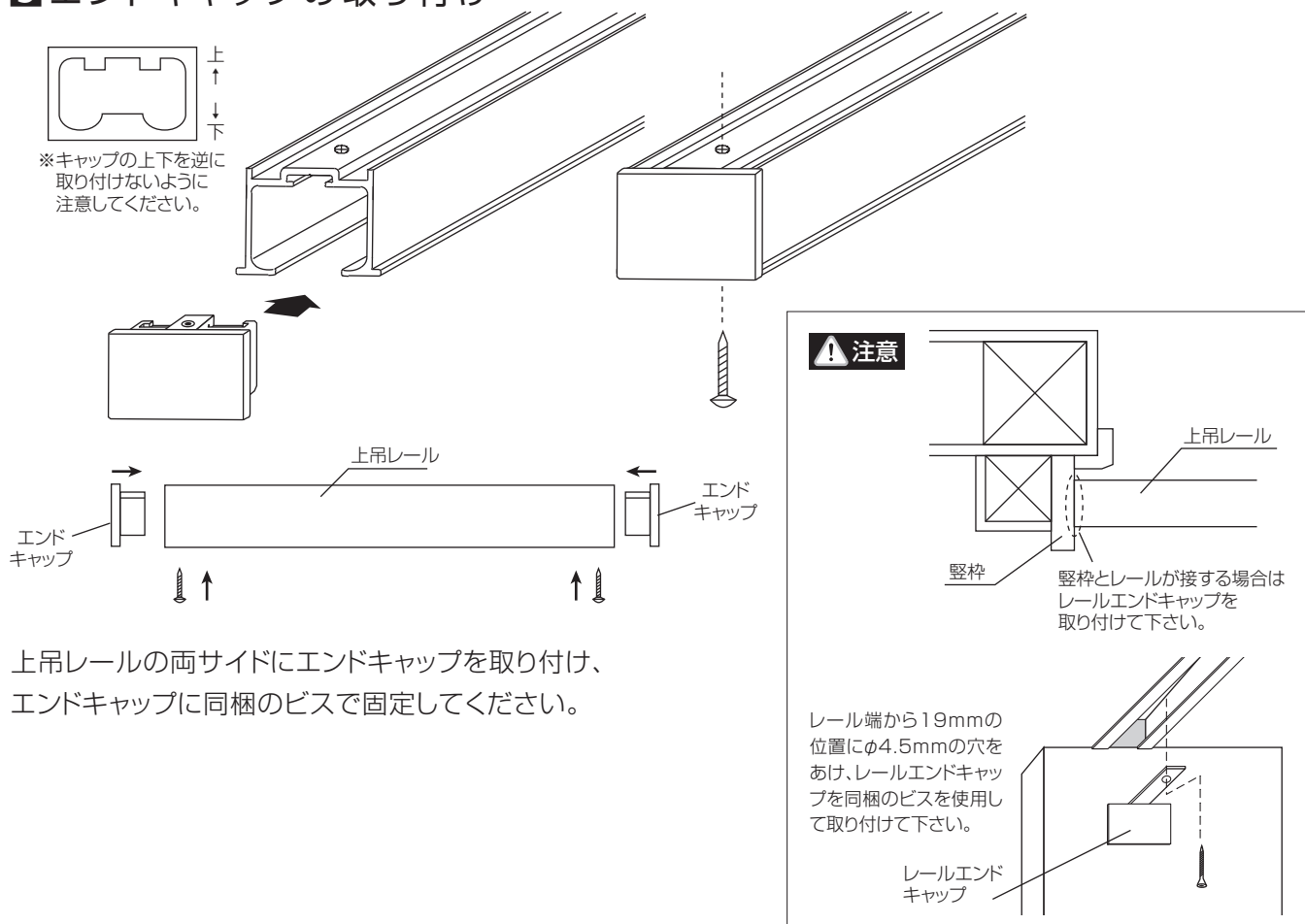
※縦枠をカットする際は、必ず上側からカットして下さい。下側からカットすると、鉋受けの位置が合わなくなります。

4 吊車とクローザー本体の挿入

上吊レールに吊車とクローザー本体を図の
ように向かい合わせて入れてください。挿入
方向を間違えると、扉が取り付けられないので
注意してください。



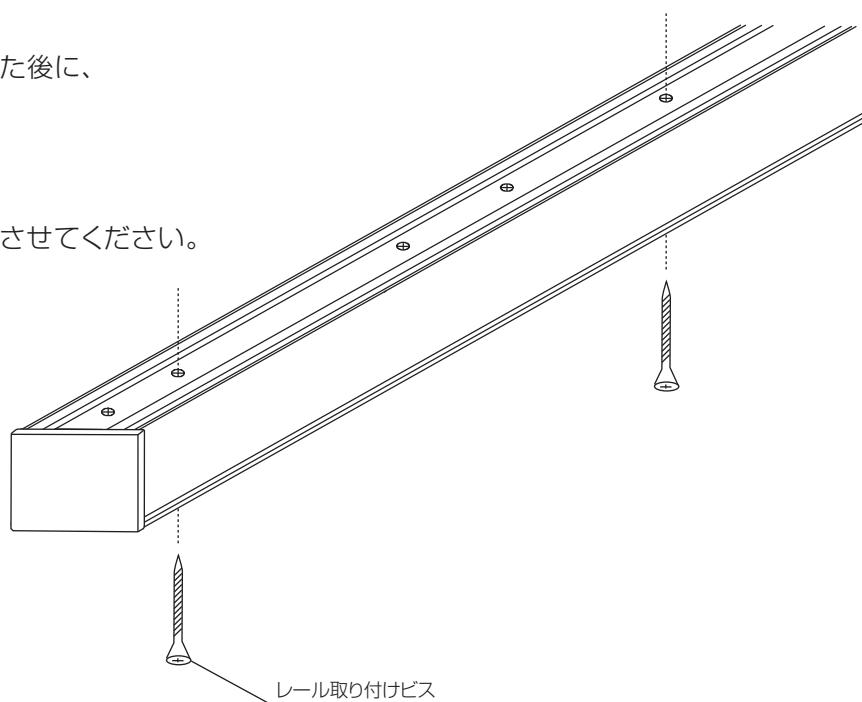
5 エンドキャップの取り付け



上吊レールの両サイドにエンドキャップを取り付け、
エンドキャップに同梱のビスで固定してください。

6 上吊レールの固定

縦枠取り付け後、天井のクロスを仕上げた後に、
上吊レールを天井に取り付けます。
3ページの「レール詳細図」を参照し、
φ4.5レール固定用のビス穴に同梱の
レール取り付けビスで6ヵ所確実に固定させてください。
※ビス穴を取り付ける前に
下穴をあけておいてください。



※必ず同梱のビスを使用してください。

注意

- ・レール取り付けビスを打ち込む場所にはビスがきちんと効くように、下地の補強を確実にしておいてください。
- ・吊車を挿入した状態でレールをかたむけると、吊車が落下してしまうおそれがありますので、レールを取り付ける際は平行にして取り付けてください。
- ・木くずやゴミなどが付着しないように注意してください。

7 トリガーの取り付け

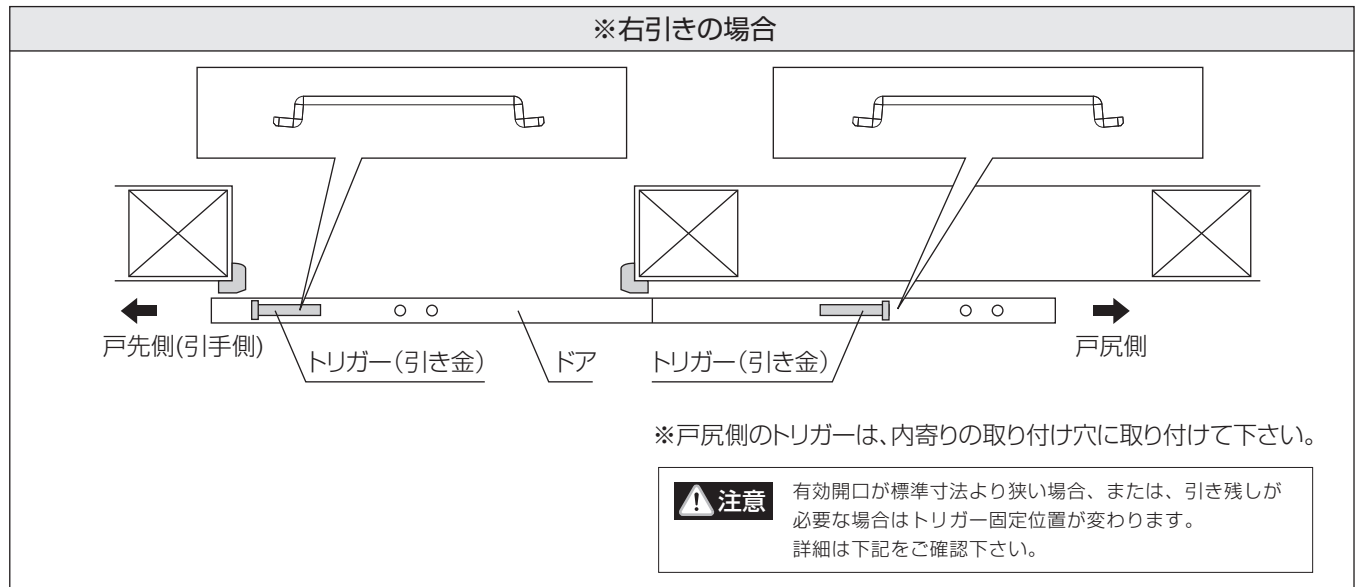
3ページの「レール詳細図」を参考に、

φ4.5トリガー用のビス穴にトリガーを同梱のビスで取り付けます。

※ビスを取り付ける前に下穴をあけておいてください。

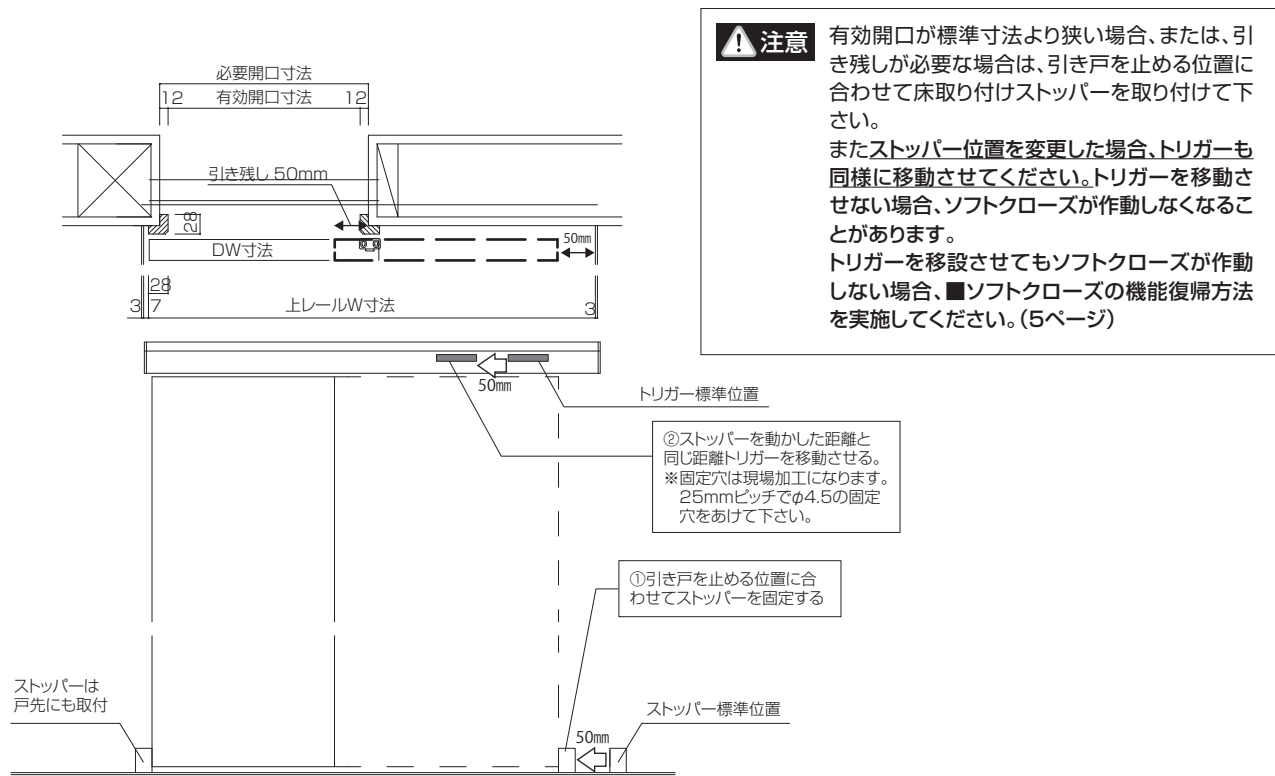
トリガー取り付け位置

■トリガー(引き金)の取り付け位置をご確認ください。

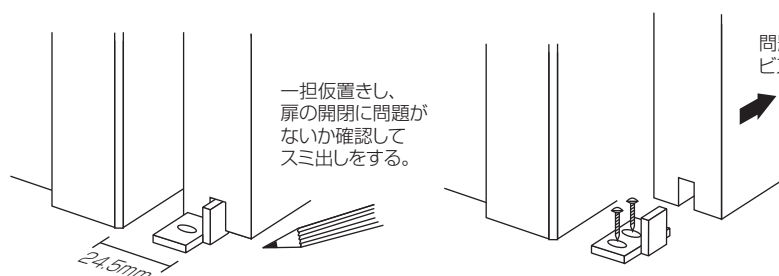
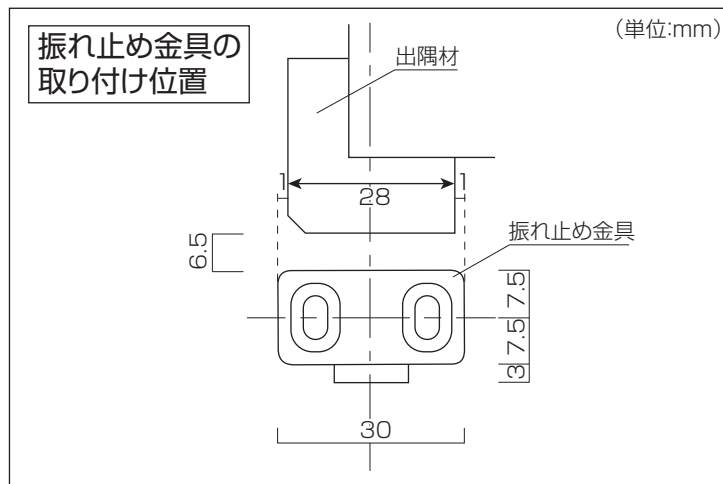
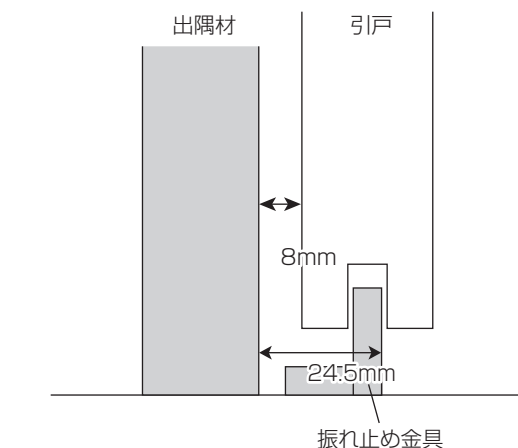


■有効開口が標準より狭い場合や引き残しが必要な場合

例) 50mmの引き残しを設ける場



8 振れ止め金具の取り付け



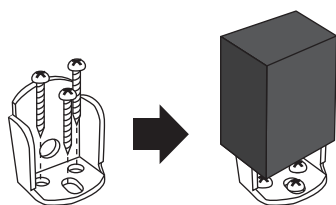
問題なければ
ビスで本固定

取り付け寸法を参考に振れ止め金具の
取り付け位置を決めてください。
本固定する前に一旦仮置きし、
吊った扉が問題なく作動すること
を確認してから、同梱の取り付けビスで
本固定させてください。

■床取り付けストッパーの取り付けについて

戸先側と戸尻側の2カ所の引き戸下に床取り付け
ストッパーを取り付けます。

取り付ける場所については、納まり図をご確認ください。



施工終了後

■養生

当て傷・擦り傷等がつかないように保護紙等でカバーし
て養生してください。粘着テープなどは直接商品に貼
り付けないようにしてください。

■お手入れのしかた

枠材が汚れている場合は、水で薄めた中性洗剤を含
ませた柔らかい布を固くしぼってふき取り、乾いた布
で仕上げてください。ベンジン・アルコール・シンナー
などの溶剤を使用すると変色・変質しますので、絶対
に使用しないでください。

